

(一般質問)

質問日	令和5年12月1日(金)		質問方式	分割方式			
質問順位	4	会派名	自由民主党浜松	議席番号	3	氏名	鈴木 裕之
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
<p>1 本市の働き方改革について</p> <p>(1) 働き方改革の現状と課題</p> <p>(2) 選択的週休3日制度の導入について</p> <p>(3) 恒久的なテレワーク制度の導入について</p>	<p>近年、社会情勢が急速に変化しており、行政が直面する課題も複雑化・高度化している。職員のウェルビーイングの向上を実現するためにも、本市の働き方改革をより一層推進する必要があるものとする。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 働き方改革の現状と課題について、本市の状況を伺う。</p> <p>(2) 本年6月に政府が閣議決定した「骨太の方針2023」では「選択的週休3日制度の拡充」を重要施策に挙げており、本年8月には人事院が、2025年4月から国家公務員の「選択的週休3日制度」導入を勧告した。本市においても、職員のウェルビーイングの実現に向けて選択的週休3日制度の導入を検討すべきと考えるが、本市の考えを伺う。</p> <p>(3) 職員のウェルビーイングの実現や生産性を高め、良い人材をリクルーティングするためにも、職員のワークライフバランスを重視し、個人のライフステージに合わせた働き方ができるよう、恒久的なテレワーク制度の導入が必要と考えるが、本市の考えを伺う。</p>						<p>田中総務部長</p> <p>〃</p> <p>山名副市長</p>
<p>2 学校現場における子どもたちの部活動などについて</p> <p>(1) 中学校の部活動の地域移行について</p> <p>(2) 小学校の運動部の活動について</p> <p>(3) 30分間回泳について</p>	<p>教職員における働き方改革の推進や国の指針もあり、子どもたちの部活動の位置づけも変化しつつある。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 本市では、浜松市地域部活動検討委員会や地域クラブ活動協議会等で、休日の部活動の地域移行について慎重に検討を進めているものと承知している。本年9月には、児童生徒や保護者、教職員、地域クラブ等を対象に、部活動のニーズ、団体の現状、現場の声などの幅広い実態調査を実施しているが、本実態調査の結果とその評価について伺う。</p> <p>(2) 小学校では学習指導要領に部活動の明記がされていないが、小学校体育連合主催の各種大会のために運動部の活動をなくすことができず、現場の教職員の負担になっていると聞いている。教職員の働き方改革を進めていくためにも、小学校の運動部の活動を見直す必要があると考えるが、本市の考えを伺う。</p> <p>(3) 本市で伝統的に開催されている30分間回泳について、子供からも現場の教職員からも、時間的・心理的・体力的な負担の声を聞いている。参加したい希望者が、校外で練習を行った上で、各自で会場に行き挑戦する「自</p>						<p>宮崎教育長</p>

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>由参加」型の大会にするよう徹底すべきと考えるが、本市の考えを伺う。</p>	
<p>3 浜名湖花博 2024 の開催について</p> <p>(1) 開催前のプレイベントの実施について</p> <p>(2) 期間中の花博イベントの検討状況について</p> <p>(3) 庁内の連携について</p>	<p>浜名湖花博20周年事業として、来年3月より「浜名湖花博2024」が開催される。ガーデンパーク及びフラワーパークで計95万人の集客目標を掲げているところであるが、以下、本イベントについて伺う。</p> <p>(1) 開催において、より多くの方々に浜松にお越しいただくために、地元の応援や理解、幅広い広報活動が必須であると考え。本市所管のフラワーパークでも、本開催前に本事業を広く周知するためのプレイベントを実施すべきと考えるが、本市の考えを伺う。</p> <p>(2) 開催期間中においては、何度でも花博会場を訪れたくなるような仕掛けづくりやイベントの開催が必須と考えるが、本市の検討状況を伺う。</p> <p>(3) より多くの方に本市の魅力を実感していただくために、花博に会場した観光客を市内の観光地や街中へ誘導し、中心市街地等の活性化に繋がるような取り組みを検討すべきと考えるが、産業部の検討状況を伺う。</p>	<p>中村花みどり 担当部長</p> <p>〃</p> <p>北嶋産業部長</p>
<p>4 猪川の現状と今後の水害対策について</p> <p>(1) 猪川の堆積土砂調査の結果及び評価について</p> <p>(2) 猪川の水草について</p> <p>(3) 雨水貯留施設の整備について</p> <p>(4) 冠水センサー実証実験の進捗及び他地域への拡大について</p>	<p>昨今の豪雨による冠水被害や車両の浸水被害等、積志地区においても至る所で被害が見られた。猪川の氾濫対策を含めた治水対策は積志地区の喫緊の課題となっている。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 本年10月より、猪川の堆積土砂調査が進められていると承知しているが、この堆積土砂調査の結果と評価について伺う。</p> <p>(2) 積志地区における猪川では、水草が大量に増殖しており、流れを遮る一因になっている。猪川の水草の評価及び対策について、本市の見解を伺う。</p> <p>(3) 慢性的な豪雨被害を鑑みれば、根本的な治水対策として雨水貯留施設を整備していくことが必須であると考え、本市の見解を伺う。</p> <p>(4) 本市は、本年から冠水センサーの実証実験を行っているが、実証実験の進捗及び積志地区を含めたその他地域への運用拡大について伺う。</p>	<p>伏木土木部長</p>
<p>5 市民に優しいまちづくりについて</p>	<p>人口減少を克服するためにも、多くの方々に本市を定住先として選んでもらうよう、安心安全なまちづくりはもちろん、子育てがしやすいまちづくりを進めることが重要と考える。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p>	<p>井熊都市整備部長</p>

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
<p>(1) 上島駅以北の 鉄道高架化につ いて</p> <p>(2) 遠州鉄道駅の バリアフリー化 について</p> <p>6 ヘルスケアのま ちづくりについて</p> <p>(1) 自転車通行空 間及び安全な歩 行空間整備につ いて</p> <p>(2) 予防・健幸都 市（ウエルネス シティ）の実現 に向けて</p>	<p>(1) 遠州鉄道においては、第一期及び上島駅までの第二期 高架事業を経て現在に至っている。そこで、上島駅以北 の鉄道高架化について、本市の見解を伺う。</p> <p>(2) 遠州鉄道駅においては、未だバリアフリー化されてい ない駅が多く、多くの市民にとって使いづらい駅になっ ている。子育てがしやすく、障がいのある方でも生活が しやすいまちにするためにも、鉄道駅のバリアフリー化 を早期に実現すべきと考えるが、本市の見解を伺う。</p> <p>誰もが健康で元気に長寿を全うできる予防・健幸都市 （ウエルネスシティ）の実現について伺う。本市は全国 で2番目に面積が広く、この面積とポテンシャルを活か し、市民が広く健康に資するようなまちづくり、いわゆ るヘルスケアのまちづくりを推進すべきと考える。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) より一層自転車の利用促進を図ることや、近距離は徒 歩で移動するなど、健康に資する移動方法へパラダイム シフトを模索する時期に来ていると考える。自転車が走 行しやすいような自転車通行空間の拡充や安全な歩行 空間整備の拡充など、交通事故ワーストワンを脱却し、 安心安全なまちづくりを構築していくことは重要と考 えるが、本市の考えを伺う。</p> <p>(2) 市内の連携を密にし、官民連携をより一層推し進め るべきと考えるが、本市の市内の連携状況と今後の取組み について伺う。</p>	<p>伏木土木部長</p> <p>藤野ウエルネ ス推進事業本 部長</p>